

令和 8 年千葉市教育委員会会議
第 6 回定例会会議録

千葉市教育委員会

令和 8 年千葉市教育委員会会議第 6 回定例会会議録

日時 令和 8 年 6 月 3 0 日 (火)

午後 2 時 0 0 分開会

午後 2 時 5 0 分閉会

場所 教育委員会室

出席委員	教 育 長	鶴岡 克彦
	委員	小西 朱見
	委員	大山 尋美
	委員	大濱 洋一
	委員	杉山 浩
	委員	磯邊 聡

出席職員	教 育 次 長	中島 千恵
	教 育 総 務 部 長	西 公厚
	学 校 教 育 部 長	川名 正雄
	学 涯 学 習 部 長	大塚 暁
	学校教育部参事 (教育改革推進課長事務取扱)	伊藤 拓
	中 央 図 書 館 長	佐久間 仁央
	総 務 課 長	鵜田 昌奈
	企 画 課 長	千脇 卓也
	教 育 職 員 課 長	久保 哲
	教 育 給 与 課 長	吉野 嘉人

学 校 施 設 課 長	大久保智之
学 事 課 長	小林 公人
教 育 指 導 課 長	川島 政美
教 育 支 援 課 長	高橋 泰雄
保 健 体 育 課 長	熊谷 正明
教育センター所長	渡辺佳代子
養護教育センター所長	白井 貴
生涯学習振興課長	西森 照泰
文 化 財 課 長	高橋 清和
総 務 課 総 括 主 幹	佐久間 暁子

書 記 総務課総務班主査 中台陽一郎

総 務 課 主 査 補 相葉 忍

- 1 開会
教育長より開会を宣言
- 2 会議の成立
全員の委員の出席により会議成立
- 3 会議録署名人の指名
鶴岡教育長より杉山委員を指名
- 4 会期の決定
令和8年6月30日（1日間）とすることで全委員異議なく決定
- 5 会議録の承認
令和8年第2回定例会及び令和8年第1回臨時会の会議録を全委員異議なく承認
- 6 議事日程の決定
議事日程を全委員異議なく決定

7 議事の概要

（1）報告事項

報告事項（1） 令和8年第2回千葉市議会定例会について

鵜田総務課長より報告があった。

報告事項（2） 令和9年度公立学校教員採用候補者選考の志願状況について

久保教育職員課長より報告があった。

報告事項（3） 令和9年度全国高等学校総合体育大会千葉市開催競技準備事業について

熊谷保健体育課長より報告があった。

報告事項（4） 千葉開府900年記念事業について

川名学校教育部長及び大塚生涯学習部長より報告があった

（2）議決事項

議案第31号 千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部改正について

小林学事課長より説明があった後、全委員異議なく、原案どおり可決した。

議案第32号 令和9年度千葉市立千葉高等学校第1年次入学者の募集及び選抜の基本方針について

伊藤教育改革推進課長より説明があった後、全委員異議なく、原案どおり可決した。

（3）発言の要旨

報告事項（1） 令和8年第2回千葉市議会定例会について

鶴岡教育長 報告事項（1）「令和8年第2回千葉市議会定例会について」、総務課長、説明をお願いします。

鵜田総務課長 報告事項1「令和8年第2回千葉市議会定例会について」報告しま

す。

議案書 1 ページをご覧ください。

はじめに、「1 会期」ですが、今定例会は、6月8日から6月23日までの会期で、議案質疑、教育未来委員会、一般質問などが行われました。

次に、「2 提出議案の審議状況」ですが、教育未来委員会の審査を経て、6月23日の本会議において、可決されています。

次に、「3 請願の審議状況」ですが、教育未来委員会の審査を経て、6月23日の本会議において、不採択とされています。

次に、「4 議案質疑・一般質問」ですが、まず、(1) 議案質疑については、議案質疑を行いました2人は教育委員会に関する質疑を行いませんでした。

最後に、(2) の一般質問については、一般質問を行った32人のうち18人が教育委員会に関する質問を行い、教育次長が答弁をしました。主な質問の内容は記載のとおりとなります。

鶴岡教育長 審議に移りますが、質問等を含め何かありますか。

報告事項(2) 令和9年度公立学校教員採用候補者選考の志願状況について

鶴岡教育長 報告事項(2)「令和9年度公立学校教員採用候補者選考の志願状況について」教育職員課長、説明をお願いします。

久保教育職員課長 報告事項(2)「令和9年度公立学校教員採用候補者選考の志願状況について」報告します。

議案書の3ページをご覧ください。

はじめに、「1 志願状況」の「(1) 内訳」です。大学3年次等において、第1次選考の一部を先行して受験することができる「ちば夢チャレンジ特別選考」を除いた今年度の志願者数ですが、小学校志願者数は1,104人、前年1,075人で、昨年度から29人増、中学校と中高共通は2,333人、前年2,286人で、47人増、高等学校志願者数は108人、前年126人で、18人減、特別支援教育数は260人、前年295人で、35人減、養護教諭一般選考は385人、前年384人で、1人増、栄養教諭は44人、前年41人で、3人増となりました。志願者数合計は4,263人、前年4,232人で、31人増となっています。

次に、志願倍率ですが、「ちば夢チャレンジ特別選考」の志願者数を除いた倍率としており、小学校は1.7倍、中学校及び中・高共通は3.0倍、特別支援教育は1.5倍、養護教諭一般選考は6.4倍となりました。志願倍率合計は2.5倍となり、昨年度と同倍率となっています。

なお、昨年度より「ちば夢チャレンジ特別選考」の要件を拡充し、

受験学年の制限を取り払ったことで、志願者数が1,685人（前年1,498人）で、昨年度より187人増となっています。

次に、「（２）会場別志願状況」ですが、本年は千葉会場として、千葉ポートアリーナ、YohaS アリーナ～本能に、感動を。～、千葉大学西千葉キャンパス、敬愛大学、千葉工業大学新習志野キャンパスを使用します。県外会場は、盛岡会場、名古屋会場、関西会場として、千葉会場含め8会場で実施します。県外会場の受験者数は660人（前年501人）となり、昨年度より159人増となっています。

最後に、「２ 今後の日程」ですが、第1次選考は7月5日（日）、第2次選考については、小学校以外の志願者は8月16日（日）から18日（火）、小学校の志願者は8月22日（土）から24日（月）、特別臨時的任用講師特例選考の志願者は同期間中のいずれか1日で実施します。最終合格発表は9月下旬から10月上旬を予定しています。

鶴岡教育長 審議に移りますが、質問等を含め何かありますか。

小西委員 ご説明ありがとうございます。「（２）会場別志願状況」ですが、関西会場が今年少し増えていますが、特別に力を入れられたことなどがあれば教えてください。

久保教育職員課長 県外会場の受験者数が大幅に増員した要因までは定かではありませんが、令和6年度から教員採用プロモーション業務を民間企業に委託しております。県内外の教員志望者に向け、本市の教員になることの魅力等を伝えるために、民間企業の有する媒体等を活用した情報提供や、ポスター、パンフレットなどの広報資料の作成等に力を入れて参りました。このような取組みが、県外会場における受験者数の大幅な増員に、一定の効果があったと考えております。

小西委員 ありがとうございます。

杉山委員 小学校の倍率が増えています。

鶴岡教育長 はい、微々たるものですが、増えてきていると思います。

杉山委員 特別支援教育が減っていることが、心配だと思います。昨年も減っていたと記憶しています。ここ5年間の志願者数が1度に確認できるグラフはありますか。増減があれば特に問題ないと思いますが、右肩下がりとなると心配です。

久保教育職員課長 特別支援教育については、昨年度比が35人と、大きく減っているところです。近年は減少傾向でありまして、ここ5年間、毎年減っている状況です。一番減り方が多かった、令和3年度は、前年に比べて78人減ったという状況でした。毎年78人、18人、55人、18人、31人、35人と、徐々に減っている状況です。

鶴岡教育長 何か方策はありますか。

久保教育職員課長 すぐに増加する方策ということではありませんが、各大学等に向

けてプロモーションを行うなど、学生に向けて話しをする機会をつくっておりますので、PRを行いたいと考えております。

杉山委員 具体的にどのような対策が有効かという点、このような問題は難しいですね。一方で高等学校も減っているという話も聞いています。調べたところ、中学校までは結構増えていて、高等学校になると教員が少し減っているということでした。特別支援だけの問題でなく、高等学校も同じ状況ではと思いました。

報告事項（３）令和９年度全国高等学校総合体育大会千葉市開催競技準備事業について

鶴岡教育長 報告事項（３）「令和９年度全国高等学校総合体育大会千葉市開催競技準備事業について」保健体育課長、説明をお願いします。

熊谷保健体育課長 令和９年度全国高等学校総合体育大会千葉市開催競技準備事業について、説明させていただきます。議案書５ページをご覧ください。

「１ 目的」についてですが、本大会は教育活動の一環として、スポーツ実践の機会だけではなく、健全な青少年の育成を図ることを狙いとしています。それを受けまして、本事業は市内を会場として実施される、新体操、卓球、テニスの３競技の大会運営が円滑に行われることを目的としています。

議案書６ページをご覧ください。

「２ 大会の概要」についてですが、開催地は全国高体連の定める東・中・西の３地区ごとにブロックの輪番を原則としています。令和９年度は、千葉県を含む、南関東ブロック４県での開催となります。

議案書７ページをご覧ください。

４（１）大会期間は、令和９年７月下旬から８月下旬になります。千葉県で開催される競技については（２）の表に記載の、９競技となります。本市においては、新体操・卓球・テニスの３競技が開催されることとなっています。

議案書５ページをご覧ください。

「３ 千葉市開催競技日程および会場について」ですが、新体操は、７月３０日（金）から８月１日（日）の期間に、千葉ポートアリーナで開催し、選手や監督、観客を含めて、延べ約７,０００人の参集を見込んでおります。卓球は、８月４日（水）から８月９日（月）までの期間に、同じく千葉ポートアリーナで開催し、延べ約２１,５００人を見込んでおります。テニスは、白子町との共同開催となっております。期間は、７月２７日（火）から８月２日（月）までです。会場は白子町のサニーテニスコートと千葉市のフクダ電子ヒルスコートとなります。延べ約１１,０００人を見込んでおります。

「4 高校生活動について」ですが、種目競技以外に、高校生活動があります。高校生活動は、会場の装飾やポスター作成、広報活動、来訪者へのおもてなし活動など、開催地の高校生が大会の成功に向け、企画・準備・運営に、自らの創意工夫を持って、多様な活動に取り組むものです。千葉市会場の探究協力校として、千葉県立千葉商業高等学校が取り組んでいただいております。

「5 事業内容について」ですが、令和8年4月1日に保健体育課内に高校総体準備班が設置されました。班員は5人で、そのうち3人が千葉県から派遣されている職員です。

6月8日（月）に千葉市実行委員会設立総会及び第1回総会を行い、令和8年度の事業計画や、予算が承認されました。その他の議事については、記載の通りです。

今年度の事業としては、種目競技ごとに、大会会場や会議場所の確保、高体連や県事務局、各市町との連絡調整、運営費の試算等を行っています。7月及び8月には本年度開催の近畿ブロックの視察も予定しています。大会愛称のとおり、「描け夢への軌跡」となる充実した大会を目指し、本事業を進めて参りたいと思います。

鶴岡教育長 審議に移りますが、質問等を含め何かありますか。

報告事項（4）千葉開府900年記念事業について

鶴岡教育長 報告事項（4）「千葉開府900年事業」について、学校教育部長、生涯学習部長続けて説明をお願いします。

川名学校教育部長 報告事項（4）「千葉開府900年記念事業について」 ご報告します。

議案書（2）1ページをご覧ください。2026年は千葉開府900年となります。基本理念である「千葉一族からの学びを生かし未来に向けたひとづくり 文化づくり」を受けて、教育委員会では「未来へつなぐ 教育プロジェクト」と題し、学校とも連携しながら、様々な取組を進めています。

開府記念日である6月1日の前後に行われた取組の一端を報告します。

5月から6月にかけて、本市の多くの学校が運動会や体育祭を実施しています。今年は「千葉開府900年記念運動会・体育祭」と銘打ち、各学校での工夫が見られました。例えばプログラムに900年のロゴを入れたり、スローガンに「歴史も勝利も未来につなげ」というフレーズを入れたりするなど、取組全体として900年の意識を深めようとする姿がありました。

また、中学校の例ですが、毎年制作している美術部作成の横断幕に、今年度は900年のロゴや、千葉市動物園の名物であるレッサー

パンダやハシビロコウが登場しました。生徒の活躍を見守り、また応援を盛り上げました。

競技名にも「千葉常胤のごとく風を切れ」、「900年に一度の運試し」など、関連するワードが入り、その内容も、例えばバトンの代わりに「刀」、「兜」などが登場するといったものとなっていました。また、リレー「つなげ900年のバトン」では、900年と書かれた大きな画用紙を持つての入場など、随所に900年を意識したものとなっていました。

続いて、6月1日に執り行われた記念式典についてですが、亥鼻公園において多くの出席者のもと、記念式典が挙行されました。

神谷市長の式辞、千葉市消防音楽隊の演奏に続き、市立学校の児童生徒が「未来へのメッセージ」を発表しました。「千葉開府の地、本町、900年前からこの場所で千葉のまちはつくられました」、「海とともに歩んできた寒川町、千葉の発展は、いつも、水辺とともにありました」など、それぞれの地域と千葉の発展を関連付けながら、自信を持って発表していたのが印象的でした。

また、部活動地域展開での地域合唱クラブは、成果発表の場としても、この式典に臨み「千葉市歌」、嵐の楽曲の「ふるさと」を歌い上げました。

続いて、記念授業についてですが、6月1日から5日までを記念週間と位置付け、その中で「記念授業と給食を実施すること」を学校教育部の最大の取組としました。もちろん特別支援学級や学校も含めます。基本的な指導資料やスライド等は、昨年度に現場の教員の協力を得ながら作成したのですが、各学校や学年で相談しながら、それぞれの担任の持ち味を生かした授業展開となりました。

小学校低学年は、2人の主人公が冒険をしながら、千葉市の4つの宝物に出会うという内容です。「みんな宝物ってある？」という質問に「ゲーム、お人形」といった形のあるもの、「お父さん、お母さん、家族」、「友達」など、人に関するもの、また、「大切なもの」と本質を答えていた児童も見られました。低学年の発達段階なりに、自分の宝物も、千葉市の宝物も「大切」であると感じ、千葉市への気持ちの高まりにつながりました。工夫として、導入で「千葉市歌」を斉唱する学級もありました。

中学年、高学年の実践は、主人公の2人がタイムトラベルを通し、本市の歴史や地理、文化等に触れるという内容となっています。各学年が社会科等で学ぶ内容とリンクする形で、3年生は千葉市内の千葉氏に関連する史跡等、4年生は大賀ハスと千葉氏、5年生は海辺と千葉の産業、6年生は加曽利貝塚、千葉氏とその歴史などが中心であり、いずれも途中にクイズを入れるなど、興味関心を引き出す工夫がなさ

れています。

「千葉市の良さって何だろう」という質問に、「加曽利貝塚」「動物園」「幕張メッセ」「モノレール」といった目に見え、行ったことのある場所や「都市と自然が両方ある」「プロスポーツチームが多い」など、またさらに「人が優しい」といった「価値」に迫る意見もありました。千葉のまちを様々な視点からとらえる授業を通して、より千葉のことを知り、自分の住むまちを好きになったり、大切にしようとする気持ちがめばえたのではないかと感じました。

中学校の実践は、「千葉市の歴史と今を知り、未来に向けてのアウトプット」として「魅力を伝えるキャッチコピーを考える」ことを内容としました。

千葉市の魅力については、事前の調査アンケートを行い、6つの行政区別に集計を行いました。例えば中央区は、千葉城やポートタワー、若葉区はモノレールや加曽利貝塚、緑区は自然や住みやすい、といった行政区別の魅力の違いも興味深く、生徒の参考となりました。

短い時間ではありましたが、生徒たちは、私たちの住む千葉市について考え、50年後の未来を見据えながらキャッチコピーづくりに熱心に取り組みました。出来上がったキャッチコピーの一部を紹介します。秀作ぞろいですが、「千葉に行くとあなたの心は盗まれる」大変ロマンチックです。「未来へつむぐ 時空を超える古代の植物」大賀博士が喜んでいると思います。「自然の豊かさ 人の温かさ どちらもそろそろ優しい街」、「帰る場所が一番好きな場所になる」このように良さを知り、未来にも残していきたいと思い、行動できる、一人一人にそういう心を育むこと、これが900年事業の本質だと考えます。その一端が見られたのではないかと思います。

また、生徒たちの感想の一部として「行事に積極的に参加」「ボランティア活動なら参加できる」「良さをどんどん広める」「千葉のことをちゃんと知って未来につなげられるように」など、1時間の学習の中ではありましたが、生徒の気持ちの高まりがみられます。今後はこの気持ちをつなげるよう、働きかけを続けていきたいと思います。

特別支援学級での実践です。支援学級では低学年用資料の「4つの宝物」を活用している学校が多く、また、教育支援課が作成した、千葉の名所や名物、良いところなどを取り入れた「900年ビンゴ」を活用している学校も見られました。授業では千葉市の4つの宝物のスライドに見入る姿、また、ビンゴでは、自分がビンゴになるために「先生、アルティ―リ出して」と願う子どもたちも見られました。

特別支援学校での実践です。特別支援学校では、全校集会の形で記念授業を行いました。まず、千葉市に関するクイズを3択形式で行い、続いては、教員が自作したユニフォームを着て、千葉開府900年の取組をPRしました。なぜこのデザインなのかというと、900年のPR、通称「QP隊」だからだそうです。多くの生徒が900年のロゴを「知っている」、開府記念日は6月1日だよという、「えーそうなの、今日じゃん」と大盛り上がりでした。特別支援学校も含む、市立学校全校での実施となりました。

6月の記念週間に向けては、授業づくりだけではなく、校内の掲示等からも機運を高める様子が見られました。ある学校では、記念日までのカウントダウンを、ある学校では千葉市の良さや特徴を写真や図に表し、また、ある学校では図工の授業で行う版画の題材を「千葉市にゆかりのあるもの」とし、「大賀ハス」「モノレール」「ポートタワー」などの作品を掲示していました。

続いて、記念給食についてですが、これまでも千葉氏にゆかりのある岩手県や佐賀県などの食材を使った給食の提供を行っていましたが、今年は千葉県産の食材を活用しました。メニューに、海苔やいわしといった千葉近海で捕れるもの、紅白もち汁でお祝い感を出し、メインは蓋に900年のロゴをデザインした記念ゼリーです。蓋の材質が少し強めになっておりまして、今後も記念として持っていることができるようにしました。学校からは多くの子どもたちが記念に持って帰ったとの報告がありました。もちろん、私も。

では、続いて、生涯学習部の取組です。

大塚生涯学習部長 生涯学習部については、千葉市科学館と、これからになりますが千葉市郷土博物館での記念特別展を予定しております。まず、科学館のプラネタリウムですが、千葉開府900年ということで、教育委員の皆さんにご覧いただいた、一般用プログラム「星空散歩 千葉・星空の記憶」を5月23日から6月25日まで、週4回から5回投影しました。もう1つが、小学生用プログラムの「ほしぞら学校 900年前の星空」を土日限定で開催しました。

実績ですが、一般向けの星空散歩は、平日に16回投影しまして、平均観覧者数で40人、最多が127人。土日が10回投影しまして、平均で95人、最多が148人でした。

200席ある中で、最多が127人、148人ということで、かなり埋まりました。同種同規模のプラネタリウムですと、入館率は概ね30%ですので、60人入れば、かなり入ったということになりますので、多くの方が来ていただいたということです。

小中学生向けの星空学校は、6回投影しまして、平均で50人、最大で94人ということで、全体的にかなり人気がありました。参

考として、人気のプログラム「ドラえもん宇宙の模型」と比較して、3回程ドラえもんの観覧者数を上回りました。5月30日（土）が、ドラえもん76人に対して、星空が86人。6月6日（土）が、ドラえもん61人に対して、星空が148人。6月13日（土）が、ドラえもん84人に対して、星空が101人ということで、かなり人気があったということです。

今後については、科学館と協議しているところですが、場合によっては期間を延長して、再投影する可能性もあるかもしれません。その点については現在調整しているところです。

続いて、郷土博物館では、千葉氏に関連した記念特別展「千葉氏リターンズ」を7月18日（土）から9月6日（日）まで、開催することとしております。また、今年度の第2弾としましては、「千葉氏が作った町の900年」、こちらは仮称ですが、10月10日（土）から12月6日（日）まで、開催する予定となっています。

また、特別企画としまして、記念御城印の配布をしました。6月1日の記念式典参加者の方に、260枚ほど配布しました。6月2日から12月27日までは、午前15枚、午後15枚の1日30枚を先着で希望者の方へ配布していきまして、現時点では691枚ほど配布しています。こちらもかなり人気だということです。

プラネタリウムの観覧者の声ということで、プラネタリウムを観覧した方に、指定管理者が聞いた声をいくつか紹介いたします。「市の魅力が感じられ、市の成り立ちも知ることができた。番組で紹介されていた場所に行ってみようと思う」、「900年開府行事の新聞記事を読んで、プラネタリウムを見に行こうと思った」、「縄文時代に千葉で南十字星が見えたというのが驚いた」、「星空を通して様々な時代の人々の思いや千葉市の様子を知ることができた。千葉市がもっと好きになった」、「千葉市のマークを初めて知った。千葉市と北極星、北斗七星は関係があるなんて驚いた」という声をいただきました。また、小学生向けの番組では「クイズで楽しく千葉市や星空のことが学べて勉強になった」という声がありまして、高評価をいただきました。

川名学校教育部長 記念週間を終えましたが、引き続き取組を通し、子どもたちの心を育んで参りたいと考えております。

鶴岡教育長 それでは審議に移ります質問含め、何かありますか。

大山委員 素敵な資料も用意していただいてありがとうございました。実際に見に行きまして、題材がとてもしっかりしていました。ここまでの題材を作るのに、教育委員会の方たちは大変だったと思います。本当にご苦労様でしたと申し上げたいと思います。

先生方が教材の使い方を、かなり工夫されていたと感じました。

4つの宝物について、先生が言うのではなく、子どもたちから言わせようと、とても努力されていることがわかりました。子どもたちも、千葉市の良さ、4つの「加曽利貝塚、オオガハス、千葉氏、海辺」に関して、興味を持ったと思います。また、自分が住んでいる場所に近いものに対して、反応が大きかったこともとても良かったと思います。給食も美味しくいただきました。

御城印について気になったのですが、限定30枚ということですが、これはどうしても30枚限定なのでしょうか。

大塚生涯学習部長 限定で作っておりまして、今回期間を6か月近く設けていますので、1日30枚で設定しております。

大山委員 御朱印が流行っていますので、御城印も一緒にやる方もいると思います。夏休みもありますので、少しでも枚数が増えれば、もっと良いと思いました。

夏休みには、プラネタリウムが終わっていますので、せっかくですので、夏の暑い時期のプラネタリウムは大変涼しいですし、家族で行くことが出来ますので、検討していただきたいと思いました。

大塚生涯学習部長 とても好評でありましたし、また夏は暑い時期でもありますから、涼みながらプラネタリウムを見ていただくということも考えられます。この点については今後協議して参りたいと思います。

大山委員 ありがとうございます。

小西委員 素晴らしい企画をしていただいて、本当にありがとうございます。

先日、生徒会交流会にも参加させていただきましたが、子どもたち自身も、生徒会主体で、クイズ大会や開府900年をモチーフにしたドミノ倒しを企画するなど、色々な面白い企画を実施していて素晴らしいと思いました。

また、今年の運動会の保護者向けパンフレットや種目の題名に900年を取り入れていただいたことで、普段、行政に関わることがなく、開府900年だということを意識していなかった保護者の方に対しても開府900年をアピールすることができて良かったと思います。

このように900年で行った様々な事業を、50年後、100年後の千葉市民、子どもたちが見ることができるよう、是非、記録にまとめておくと思います。市全体でもいいのですが、記録化されるご予定はありますか。

川名学校教育部長 ご質問ありがとうございます。記録については、都市アイデンティティ推進課が中心となって進めております。学校教育や生涯学習だけでなく、市全体のかなり大きな取組みですので、記録を残していくと聞いております。

また、教育委員会としても、各学校で様々な事業を積み上げてお

りますので、それらを各学校で取りまとめたものを集約していきたいと考えております。今はデジタルデータで多くを残しておくことができますので、そのような形で未来に繋いでいきたいと考えております。

小西委員 ありがとうございます。よろしくお願いします。

磯邊委員 丁寧なご説明と迫力あるプレゼンで、とても楽しませていただきました。何人かの方がおっしゃっていた、記念給食のゼリーの蓋については、私は視察の日程が合わず、スクールカウンセラー先の給食も記念給食の日程に当たらなかったのもので、実物を見ることができず残念でした。

本当に教育委員会の皆様、学校の皆様、丁寧につくってくださっていて、子どもたちに対して温かく事業展開していただいて、本当に感謝申し上げたいと思います。

もう一方で、スクールカウンセラーの立場としては、学校に何らかの事情で行けない子どもたちがいる訳です。児童相談所に措置されている子どもや、入院している子どももいますので、そういった子どもたちも、ぜひこのような事業の射程に入れていただきたいと思います。千葉市がこのような取組を行っていることを知ることや、千葉市で学んで良かったと感じられること、自分もその輪に入っていて、取り残されないと感じることにしても、ぜひ目配せしていただけますとありがたいと思います。

鶴岡教育長 私は色々な所に顔を出しているのもので、エピソードも含めて、ご報告します。

先週、小学校の音楽発表会では、1年前に「来年、千葉開府900年だけど知っている」と尋ねると、「知らない」という反応だったのですが、今回、挨拶の時に、「千葉開府何年」と聞くと、「900年」と多くの子どもたちが元気に答えてくれたので、本当に子どもたちに染み渡っているなと肌で感じた次第です。

運動会のプログラムについては、よく見ると面白いものがあります。一例を申し上げますと、「900年の歴史を背負って100メートル走」900年を何とか付けたいという気持ちから、よく見ると面白い名前の付け方だと思うものも多くありまして、プログラムを全学校から集めて、保存するだけでも面白い資料だと思っているので、保健体育課に指示をしています。

また、記念授業で、「千葉の良いところは」という質問では、笑ってしまったのは、「熊が出ない」これは1つのクラスではなかったですね。複数のクラスから出たので、「それは千葉県だろう」と言いたくなりましたが、総じて色々な所で、千葉市を改めて顧みる時間をととても微笑ましく感じた、そんな一コマがありました。

議案第31号 千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部改正について。

鶴岡教育長 続いて、議決事項に係る審議に移ります。議案第31号「千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部改正について」学事課長、説明をお願いします。

小林学事課長 議案第31号「千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則について」ご説明します。

本議案は、弥生町1番144号（旧東京大学西千葉職員宿舎）を含む住宅開発に伴い、当該小学校の通学区域を指定するため、規則の一部を改正しようとするものです。

議案書は9ページですが、参考資料で説明させていただきます。参考資料1ページをご覧ください。

はじめに、「1 改正の趣旨」ですが、東京大学西千葉職員宿舎のあった弥生町1番144号を含む旧東京大学研究所跡地住宅開発を受け、通学区域を変更するものです。

次に、「2 改正の概要」ですが、第2条の千葉市立弥生小学校の通学区域のうち「弥生町（1番144号を除く。）」を「弥生町」に改め、千葉市立轟町小学校の通学区域のうち「弥生町1番144号」を削除します。加えて、千葉市立特別支援学校の通学区域のうち「弥生町1番144号」を削除します。

最後に、「3 施行期日」ですが、令和9年4月1日からとします。

議案書9ページをご覧ください。こちらに新旧対照表を載せておりますのでご参照ください。

鶴岡教育長 審議に移りますが、質問等を含め何かありますか。

磯 邊 委 員 ご説明ありがとうございます。ここは今、マンションの建設が急速に進んでいて、何百世帯入るのだらうなと思ってみているのですが、弥生小学校のキャパは大丈夫ですか。

小林学事課長 開発段階では、マンションは818戸、戸建ては57戸と聞いております。そのうち一部はシニア層向けや、学生向けということで、全てがファミリー層ではありませんが、それでもかなりの規模の住宅開発となっております。弥生小学校は現在単学級ですので、十分受け入れ可能です。今後の児童数の推計を確認したうえで、設定したものです。

磯 邊 委 員 ありがとうございます。

鶴岡教育長 マンションの入居時期は、分かっていますか。

小林学事課長 令和9年1月からと聞いております。まだ確定ではありませんが、1月から少し遅れるようなことも聞いておりますので、1月から2月頃になる見込みです。

鶴岡教育長 令和9年4月1日から施行ですが。施行のタイミングよりも、早く入居した場合、どのように対応するか考えていますか。

小林学事課長 基本的には、幕張若葉小学校も同様ですが、事前に入居した場合であっても、弥生小学校を案内します。

弥生町1番144号というのは、宅地開発の中の1区画ですので、そこに入居する人に限って轟町小学校とするのは、手続き上難しいので、施行日は4月1日からですが、運用は入居の段階から進めます。

杉山委員 現在、轟町小学校エリアに住んでいる人が、開発地区に来ることはないですか。

磯邊委員 あるかもしれないですね。新しいマンションを購入する方が、逆パターンですね。

小林学事課長 可能性は十分にあると思います。その場合、学区外申請によって轟町小学校にとどまることもできます。

杉山委員 ありがとうございます。

鶴岡教育長 ご質問もないようですので、議案第31号「千葉市立小学校中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部改正について」を原案通り可決したいと考えますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」という声あり）

鶴岡教育長 ご異議ないようですので、原案通り可決いたします。

議案第32号 令和9年度千葉市立千葉高等学校第1年次入学者の募集及び選抜の基本方針について

鶴岡教育長 議案第32号「令和9年度千葉市立千葉高等学校第1年次入学者の募集及び選抜の基本方針について」教育改革推進課長、説明をお願いします。

伊藤教育改革推進課長 議案第32号「令和9年度千葉市立千葉高等学校第1年次入学者の募集及び選抜の基本方針について」説明します。

当議案は、千葉市教育委員会組織規則第8条第9号の規定により議決を求めるものです。議案書11ページをご覧ください。

公立高等学校入学者選抜は、県主導で行われるものです。市立高校についても、基本的に県の方針に倣う形としております。昨年度からの主な変更点としましては、日程等の修正でして、本市独自の変更はありません。

この他、選抜の実施に関して、必要な事項については、「5 その他」にありますように、令和9年度千葉市立千葉高等学校第1年次入学者選抜要綱に定めることとしております。

鶴岡教育長 審議に移りますが、質問等を含め何かありますか。

ご質問ないようですので、議案第32号「令和9年度千葉市立千葉

高等学校第1年次入学者の募集及び選抜の基本方針について」を原案通り可決したいと考えますがいかがでしょうか。

（「異議なし」という声あり）

鶴岡教育長　ご異議ないようですので、原案通り可決いたします。

8 その他

第7回定例会は、7月15日（水）午後2時からとした。

9 閉会

鶴岡教育長より閉会を宣言